

株式会社 山本鉄工所

YAMAMOTO ENG. WORKS Co.,LTD

ものづくりを支えて100年

"MADE IN JAPAN" Supporting "Monodzukuri" for a century

CORPORATE PROFILE
会社案内



会社概要

社 名	株式会社 山本鉄工所
創 業	大正6年
設 立	昭和37年
資 本 金	7,000万円
代 表 者	代表取締役会長 山本 紘一 代表取締役社長 山本 知昭
従 業 員	165名
取 引 銀 行	阿波銀行・高知銀行・商工中金 等
事 業 内 容	各種油圧プレス機 自動省力化機器 廃棄物処理プラントの設計・製造・販売
建設業許可	徳島県知事許可（特-30）第7572号 機械器具設置工事業 徳島県知事許可（般-30）第7572号 電気工事業・管工事業・塗装工事業

ごあいさつ



創業して100年余、山本鉄工所は船舶用焼玉エンジンを製造して以来、様々な機械を造り続けて参りました。油圧プレス製造を核として住宅産業、自動車産業、電気電子部品産業、ゴム・プラスチック産業、環境関連産業等に機械やプラントを供給しております。色々な産業のノウハウを縦断的に蓄積して、多種の注文生産に対応しております。

自社開発製造だけでなく、お客様と共に機械を考案・製造させていただき、お客様を通じて、社会に貢献できることを念願しております。

代表取締役社長 **山本 知昭**

企業理念

1. 常に新しい知価を発見し、需要を創造する。
2. より環境破壊を少なくし、ゆとりある生活を手助けする。
3. 技術的にも市場的にも世界に開かれた会社である。
4. 社会に感謝し、報恩する。

Corporate Philosophy

1. Always strive to discover new intellectual capital and create demand.
2. Minimize environmental impact while supporting a comfortable lifestyle.
3. Remain open to the world, both in terms of technology and the market.
4. Be thankful to society, and always repay your debts.

YAMAMOTO TEKKOSHO

ものづくりへの想い

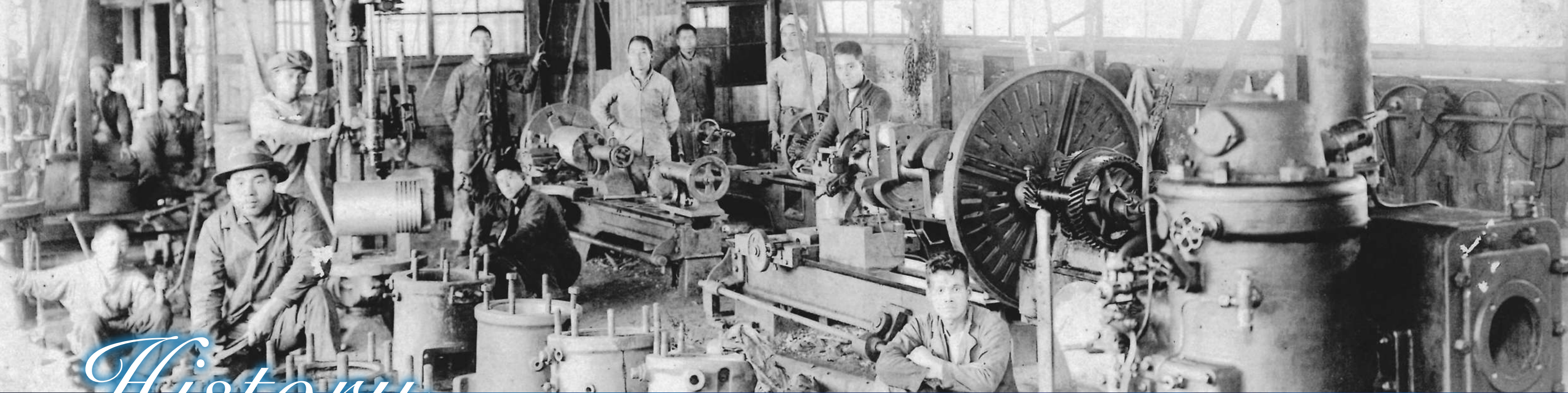
1917年（大正6年）創業以来、「ユーザーが満足できるものを…」これを一途に追求してまいりました。「よいもの」とは、ただ最高品質を実現するだけでは十分とは言えません。多様なニーズが存在する中で、ひとつひとつの想いを丁寧に形にしていくことが重要です。それは、私たち山本鉄工所が100年間培ってきた“YAMAMOTO”イズムです。ときに原点に立ち返り、これまでに得た貴重な技術・経験・情報、そしてそこから生まれる“知恵”をもとに、より良い労働環境の構築を目指すと共に地球環境に対する負荷を低減できるよう開発・改善を繰り返すこと、またその成果を通して地域社会に貢献していくこと。それが私たちに課せられた大きなテーマです。テクノロジーの数々は、世界中の人々を時に驚かせ、喜ばせ、未来の地球にとって欠かす事のできない技術です。常に新しい価値を求め、機械開発の理想郷である“メカトピア”を創造していくために、私たちはたゆまぬ努力を続けてまいります。

Passion for creative design and manufacturing

Since its founding in 1917, we are always striving for delivering products that perfectly suit the end user's requirements. It's not enough just to achieve the highest quality when we make good productions. The important thing is to turn our customer's requests into reality with multiple needs. This is the “YAMAMOTO STYLE” we accumulated from our 100 years' experience. At times we need to back to the basics, and aim to create of a good working environment with wisdoms that got from valuable technologies, experiences and information. Then, we continue developing and improving for the environmental impact reduction. This is the main subject for us.

Many technologies make people surprise and happy all over the world. It's necessary for the future of the earth.

We always seek new value and continue unremittingly with our efforts to create “Mecatopia” of machinery development.



History

山本鉄工所の沿革

大正6年12月 徳島市福島郷町築地（現、新南福島）に個人企業として発足、船舶用焼玉エンジンの製造を開始する、2代目社長山本隆賀継承する

昭和12年3月 徳島市新南福島1丁目5の1に再建

昭和19年8月 戦災により全焼

昭和22年5月 第1号油圧プレス製造

昭和28年9月 有限会社山本鉄工所と組織変更、第1号ホットプレス製造

昭和31年12月 株式会社山本鉄工所と組織変更、資本金450万円

昭和32年12月 4'x8'2400トンホットプレス製造

昭和37年1月 同時に製造台数100台を達成

昭和40年2月 脱水成形プレス1号機を完成出荷

昭和40年7月 初輸出、以降各国への輸出を続ける

昭和41年3月 本社・工場を現在地に移転

昭和42年1月 全自動合板用30段ホットプレス製造

昭和42年8月 4'x8'3000トン成形プレス製造

昭和44年1月 輸出貢献企業として通産大臣より表彰される

昭和45年6月 パーティクルボードプラント1号機納入

昭和45年9月 スクラッププレス製造

昭和46年8月 発明協会より発明奨励賞受賞

昭和47年11月 東工場完成、同年12月事務所棟完成

昭和48年8月 ハイドロシャー製造、スクラップ関連機械の量産を開始

昭和55年7月 販売会社として山本商事株式会社を設立、南工場を買収

昭和55年8月 パーティクルボード生産プラントの製造販売のため

昭和56年10月 東北ホモボード株式会社と業務提携

昭和57年4月 FRP成形プレス第1号機納入

昭和58年2月 合板用APTホットプレス1号機を完成出荷

昭和59年7月 日本で最大級のパーティクルボード用ホットプレス（6000トン）を旧ソ連邦向けに輸出

昭和61年3月 搬送機製造、外注機械加工会社として

昭和61年9月 有限会社山本精機を設立

昭和62年12月 CADシステムを導入

昭和62年12月 創業70周年を迎える

平成元年6月 東工場増設完成

平成2年8月 貿易部門として株式会社アプトを設立

平成3年1月 山本精機に自動機事業部を設立

平成6年4月 徳島県阿南市に新工場（総敷地面積46,757平方メートル）竣工

平成6年4月 電子部品製造装置に参入

平成8年2月 産業廃棄物プラントの開発

平成8年7月 乾燥プレス「ステップドライヤー」米国特許を取得

平成9年4月 総合プラント事業会社として建設業（特定）の許可を取得

平成9年12月 創業80周年を迎える

平成11年5月 乾燥プレス「ステップドライヤー」木材加工技術賞及び市川記念賞を受賞

平成11年5月 リサイクルプラント第1号受注

平成12年3月 NEDO地域新生コンソーシアムに初採択

平成12年11月 以降3年連続4件採択

平成13年6月 二軸破砕機1号機受注

平成13年11月 廃プラスチック圧縮梱包機を製造

平成14年4月 液晶ディスプレイ部品製造装置に参入

平成14年12月 廃プラスチック新手法、廃プラ直接成形システムを開発

平成15年4月 近年の新技术開発に対し、産業総合技術研究所四国センター賞受賞

平成15年6月 大型スチームインジェクションプレス1号機受注

平成15年11月 グループ企業を「株式会社 山本鉄工所」として統合

平成15年11月 (株)発明協会 発明奨励賞受賞

平成19年5月 経済産業省・中小企業庁による「元気なモノ作り 中小企業300社2007年版」に選ばれる

平成19年12月 創業90周年を迎える

平成20年11月 サイボプレス1号機を納入

平成24年3月 処理量127トン/日の大型リサイクルプラントを完工

平成24年4月 CLTプレス（3m×6m）1号機納入

平成24年12月 超大断面プレス（12m）1号機納入

平成25年1月 ベトナム人研修生第1期生（2名）の受け入れ

平成25年7月 中国へ初のサイボプレス出荷

平成25年10月 超大断面プレス（18m）第2号機納入

平成25年11月 タイバンコク METALEXへ初出展

平成26年1月 以降毎年出展

平成26年1月 ベトナム人研修生第2期生（2名）の受け入れ

平成26年7月 ベトナムホーチミン MTABトナムへ初出展

平成27年1月 平成27年度まで出展

平成27年10月 ベトナム人研修生第3期生（2名）の受け入れ

平成27年12月 はぐくみ支援企業認定

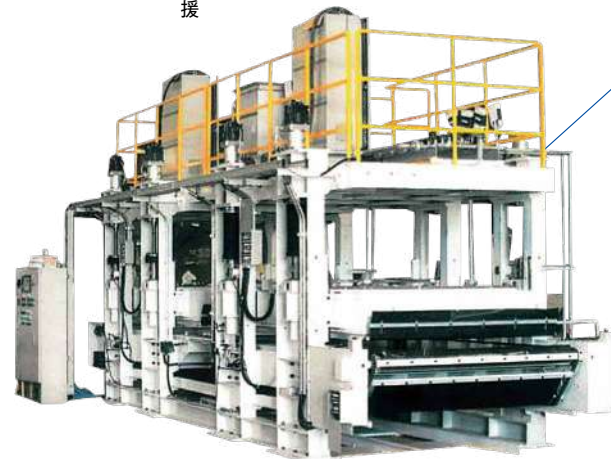
平成27年12月 中小企業基盤整備機構平成27年度海外ビジネス戦略推進支援事業実施

平成28年6月 ベトナム人研修生を正社員として雇用

平成29年5月 山本安全の日設定

平成29年8月 環境プラント 50プラント達成

平成29年12月 創業100周年を迎える



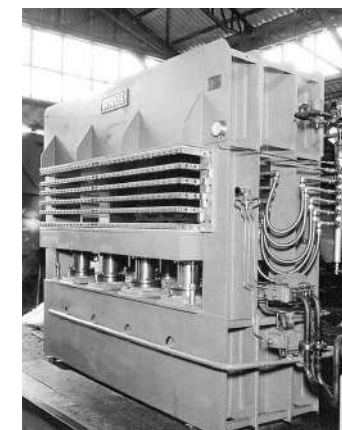
平成20年 サーボプレス1号機



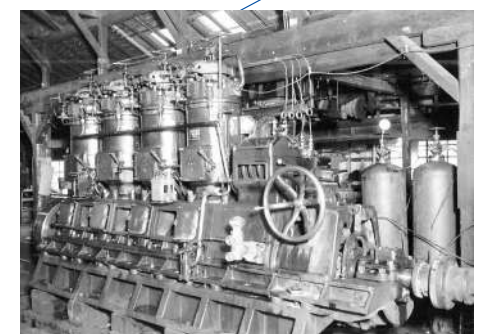
平成11年 リサイクルプラント第1号となった
松茂町第二環境センター



昭和59年 パーティクルボード用ホットプレス



昭和28年 第1号油圧プレス



大正6年 船舶用焼玉エンジン

重機事業部

たゆまぬ挑戦で世界を駆けるYAMAMOTOブランド 新技術を生む高性能設備

私たちは市場要求にいち早く対応できるよう現状に満足することなく、常に一歩進んだ技術・加工法の実現と安定した製品性能の実現を目指します。そのために、最新鋭の設備を積極的に導入し、優れた設備とそれを使いこなすテクニックを習得、高度な需要に対応することを可能にしてきました。

合板用APTホットプレス機



常に新しい価値を見つめて。

新市場創造を可能にする新技術、新商品の開発、新分野の開拓。
私達は時代が求める新しい価値をより速く商品化する努力を続けています。



真空加硫成形プレス

製品ラインナップ

木材用プレス

- 合板用APTホットプレス
- 上ラム式コールドプレス
- LVLホットプレス
- テゴフィルム貼りプレスライン
- フローアプレスライン
- オイルヒート式ホットプレス
- コンベア付ホットプレス
- 加圧真空プレス
- 実験用プレス
- ドアパネル用ホット・コールドプレス
- 大断面集成材プレス
- 上ラム式ホットプレス
- 集成材用プレス
- 木粉減容固化プレス
- 乾燥プレス
- フラットニングプレス



オイルヒート式ホットプレス

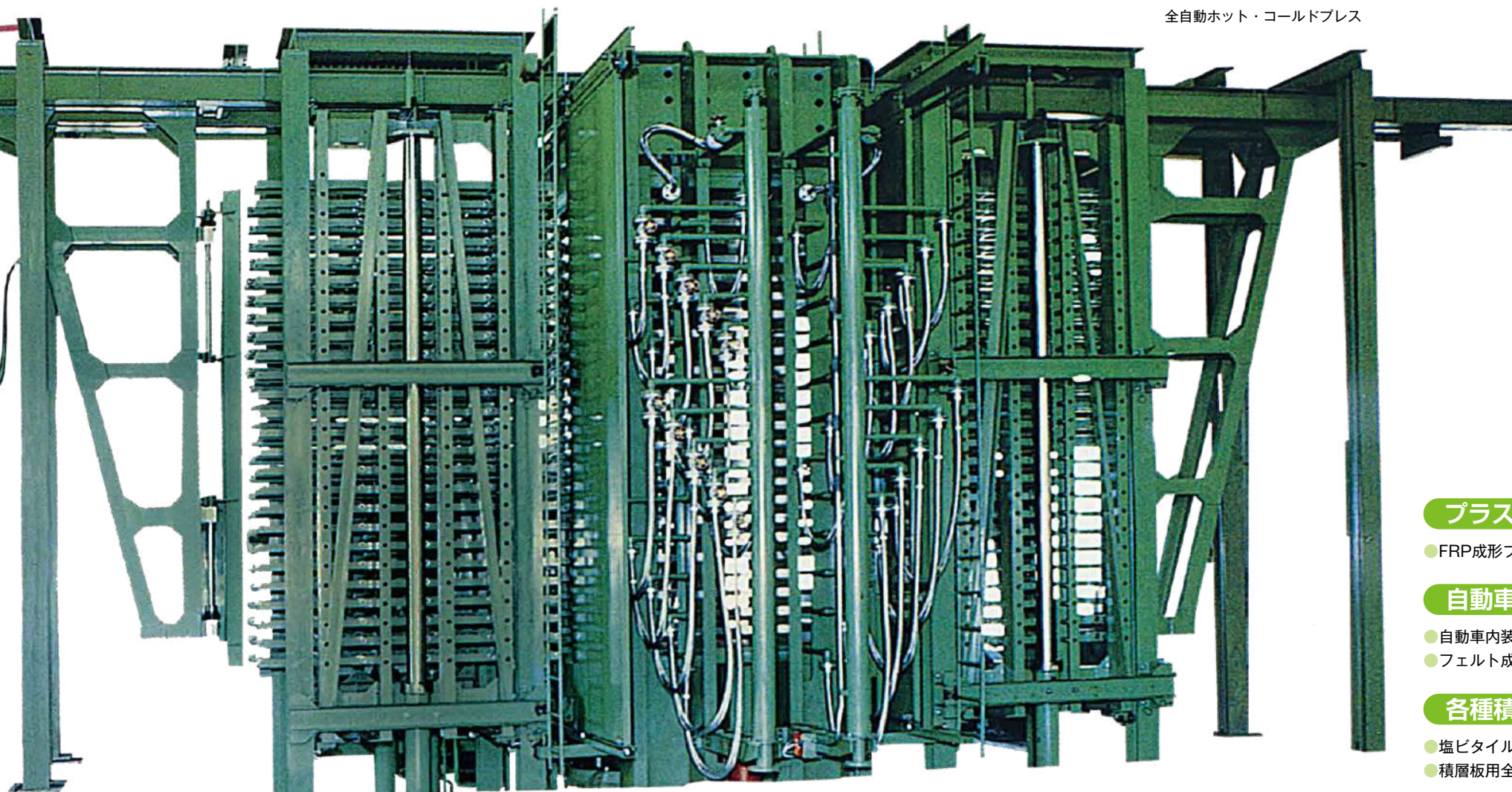


集成材用プレス



LVLホットプレス

全自動ホット・コールドプレス



セラミックス成形プレス

プラスチック(FRP)用プレス

- FRP成形プレス
- 射出圧縮プレス

自動車内装用プレス

- 自動車内装成形プレス
- トリムプレス
- フェルト成形プレス

各種積層板用プレス

- 塩ビタイル用多段連続プレス
- 積層板用全自動ホット・コールドプレス

濾過／粉末(セラミック)用プレス

- 外壁材用濾過成形プレス
- セラミックス成形プレス
- 珪酸カルシウム板濾過成形プレス

ゴム／ウレタン用プレス

- 真空加硫成形プレス
- モールドクランピングプレス



ホット・コールド成形プレス

住宅建材製品 (生活用品・その他)

住宅建材関連

- 集成材 (造作用・構造用・幅ハギ)
- 緑甲板
- 張天等の長物建材
- 大断面集成材
- 合板
- フラッシュパネル
- 金属パネル
- ツキ板合板
- フィルム貼り合板
- 曲面のツキ板
- 塩ビシート貼り
- フェノールフィルム張り
- L V L 合板
- 極圧合板
- 塩ビ合板
- パネル
- フローリング
- C L T 材
- サイジングボード
- 珪カルボード
- セメント板
- ツキ板合板
- パーチクルボード
- M D F
- O S B 合板
- 圧密フローリング
- 防音パネル
- ハードボード
- メラミン・フェノール・塩ビ各積層板
- エンボス (天井板・浴槽壁)

生活用品

- カーボンシャフト (ゴルフクラブ・釣竿)
- パソコンカバー
- プラスチック容器

その他

- リサイクルバレット
- 防振ゴム
- 免振ゴム
- 防玄材
- 半導体 (基盤材)
- マイカ板
- 断熱板・ケイカル・タイル・砥石・セラミックス等粉末成型
- レジンコンクリート
- 人造大理石

暮らしを支えるYAMAMOTO

見えないところで「人の暮らしを支える」



私たちが取り扱う製品は、今日では住宅建材関連や自動車部品、電子機器関連など社会のいたるところで、私たちの技術が豊かな暮らしを支えています。

天井



ダッシュボード



フードサイレンサー



エンジンカバー



トランクルーム



トノカバー



ブレーキパッド



ドアトリム



フロアカーペット



フェンダーライナー



ゴム加硫プレス



Vベルト



フラップ



ダッシュサイレンサー

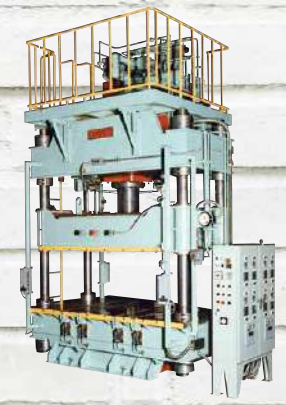
製品例

自動車内装用プレスの製品を中心に、あらゆる分野でYAMAMOTOは活躍しています。

CFRP / CFRTP 成形用プレス



自動車内装用プレス



環境・プラント事業部

都市ごみ資源化処理プラント

YAMAMOTOリサイクルシステムには、一般廃棄物・産業廃棄物を資源ごみと最終処分ごみに分類して資源化する廃棄物処理システムと、資源ごみを新しい原料や製品にリサイクルするシステムがあります。

素材に適した方法で無駄なく処理する経済的な環境装置として高く評価されています。

都市ごみ中の粗大ごみ・不燃物を選別・破碎・減容することによって資源材と処分材に分離処理するプラント。設計から施工までをトータルでサポート。また、施設の中核となる装置はほとんどが自社製と経済性が高く、メンテナンスも安心です。

限りある資源を活かし、
人と環境に貢献する機械づくり

金属・ゴミ処理機

- ウイング付粗大ゴミ切断機
- 二軸・三軸破碎機
- 一方・二方・三方締金属圧縮機
- 粗大ゴミ処理プラント
- 産業廃棄物処理プラント



三方締金属圧縮機

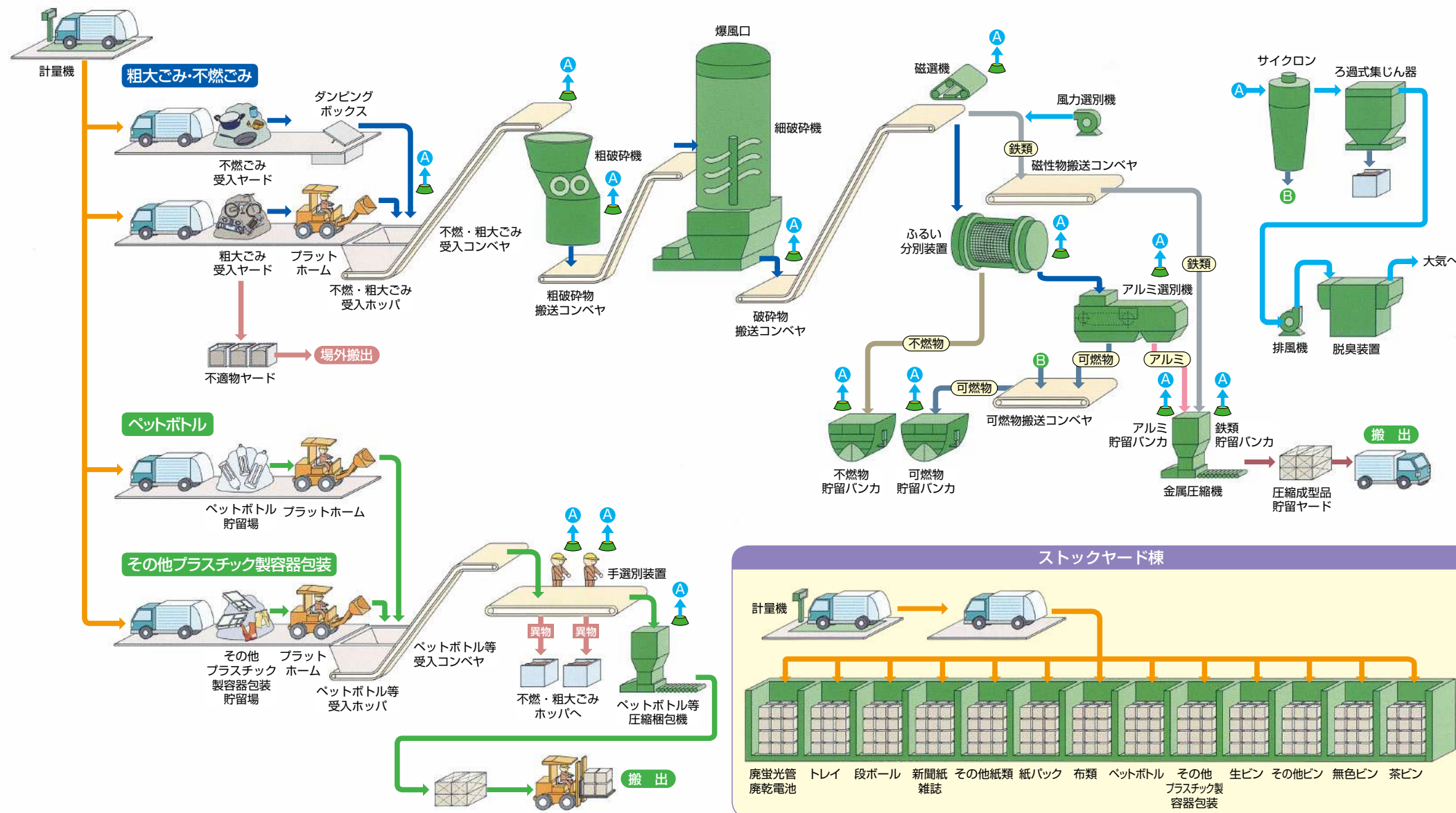


ギロチンシャー



油圧式二軸破碎機

リサイクルセンター フローシート



リサイクルプラント



エコパーク阿南



クリーンパークフイブ



機械設備



Environment And Recycle

精機事業部

精機事業部では、「重機事業部製造プレスの周辺のロボット化」、「精密機器の製造」、「電子部品や自動車部品の自動組立機」及びその応用製品の設計開発・製造・販売を行っています。



世界に先駆けて次世代モビリティ社会を 実現する未来サポート

主要設備

NC横中グリ盤	BSF-150B型	11.5m×4.0m	1台
NC横中グリ盤	BSF-130B型	8.5m×3.0m	1台
CNC横中グリ盤		3.5m×9.0m	1台
NC5面加工機	DMC-10M型	8.0m×1.25m	1台
NC5面加工機		8.0m×1.5m×2.4m	1台
NC5面加工機		6.0m×1.8m×1.7m	1台
円筒研削盤	φ1.2m×6.0m		1台
円筒研削盤	φ0.4m×3.0m		1台
汎用旋盤	φ1.1m×7.0m		1台
NC旋盤	1.2m×6.0m		1台
複合プレーナー	2.5m×8.5m		1台
ATCマシニングセンター	#6		8台
CNC中グリフライス盤			2台
BTA穴あけ機	3軸		1台
ガンドリル			2台
円筒直線自動溶接機			1台
歪み取りプレス			2台
実験用プレス			4台
クレーン設備	80t		1台
クレーン設備	50t		1台
クレーン設備	30t		3台
クレーン設備	0.5t～20t		50台



阿南工場

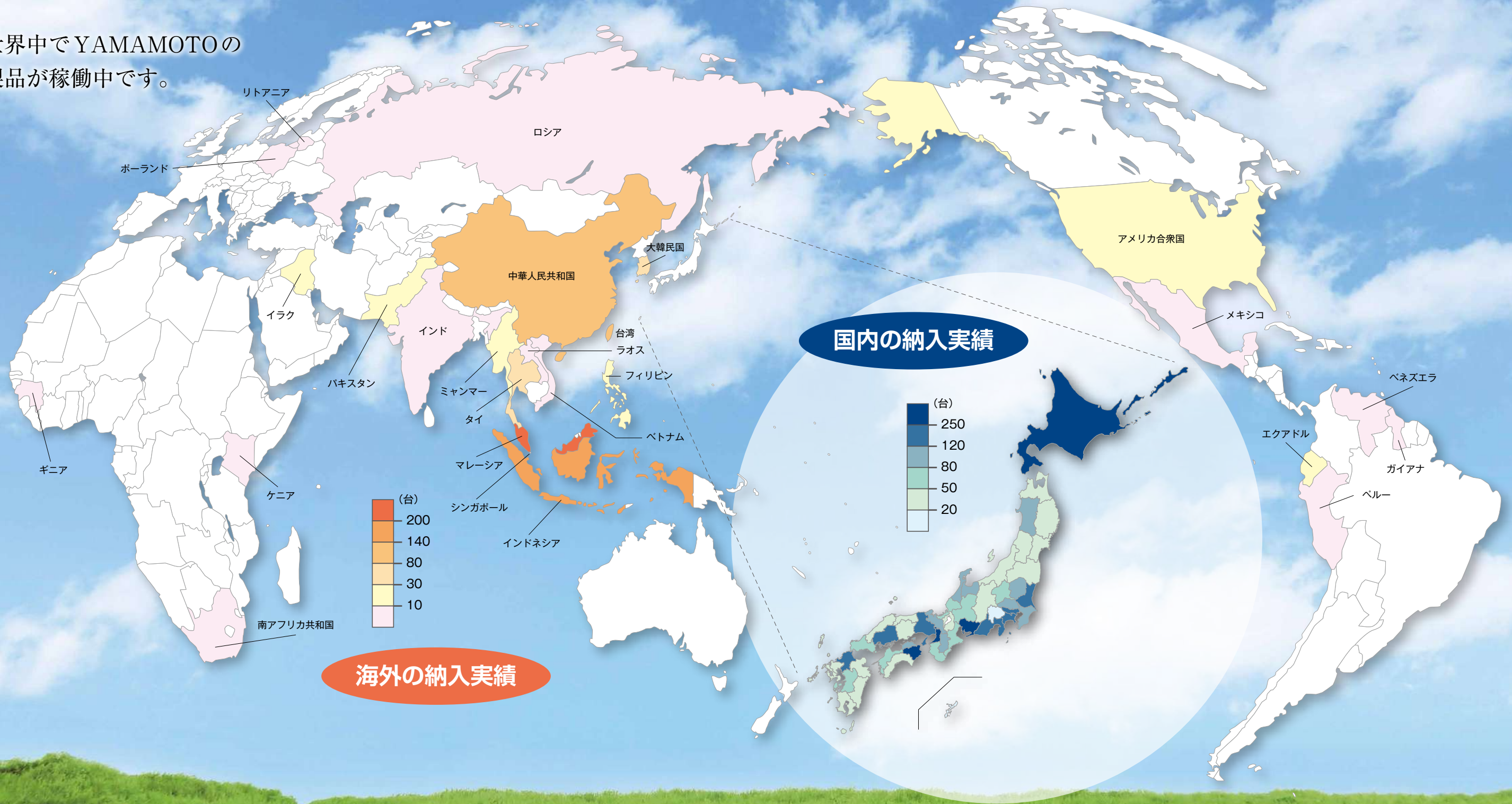


阿南工場（徳島県阿南市）
敷地面積 46,757㎡ 建築延面積 9,861㎡



本社工場（徳島県小松島市）
敷地面積 17,905㎡ 建築延面積 8,876㎡

世界中でYAMAMOTOの
製品が稼働中です。



製品完成プロセス

こだわりの受注一貫生産でお客様のニーズにお応えします。

山本鉄工所では多種多様にわたるお客様のご要望を実現するため、仕様決定・設計・試作・完成からアフターメンテナンスにいたるまで、綿密な打合せ・サービスをご提供してまいります。
わたしたちは「ものづくりへの情熱」でユーザー様の想いを形にしていきます。
お客様にご満足いただける製品を創造することがわたしたちの大きな喜びです。

Product realization process

We meet the customer's needs with consistent built to order system.

At Yamamoto Eng. Works Co., Ltd, we keep close contact with customers for responding to the customer's request, and offer services that includes specification, design, test product, finishing and after service. We will coordinate user's idea with our "passion for fabrication".
It is our great pleasure to create products that will satisfy our customers.

World Japan

徳島
Tokushima

Access



株式会社 山本鉄工所

〒773-0007 徳島県小松島市金磯町8番90号
TEL.0885-32-1760(代) FAX.0885-33-0227
E-mail : yama-c@poem.ocn.ne.jp

<http://www.yg.byf.co.jp>

事業所・工場

事業所

本社

〒773-0007 徳島県小松島市金磯町8番90号
TEL.0885-32-1760(代) FAX.0885-33-0227

高松事業所

〒769-2101 香川県さぬき市志度中浜907
TEL.087-894-7676(代) FAX.087-894-7671

東京営業所

〒104-0051 東京都中央区佃2丁目18番4-101号
TEL.03-3533-2033(代) FAX.03-3533-2035

大阪営業所

〒532-0011 大阪府淀川区西中島4丁目6番30-304号
TEL.06-6301-6442(代) FAX.06-6308-3609

工場

本社工場

〒773-0007 徳島県小松島市金磯町8番90号
TEL.0885-32-1760(代) FAX.0885-33-0227

阿南工場

〒774-0001 徳島県阿南市辰巳町1番8号
TEL.0884-21-0033(代) FAX.0884-21-0039

精機事業部

〒773-0007 徳島県小松島市金磯町8番106号
TEL.0885-32-3529(代) FAX.0885-32-4802